街かどフラッシュニュース Flash news of the street corner

トンボ観察会

河西学区まるごと活性化事業 トンボの成虫を観察

河西学区まるごと活性化事業の一環として開催されました。旭化成株式会社の協力で行われ、夏休み中の親子が参加しました。公園内を飛翔するトンボを捕まえた後、阿比留自治会館でトンボの標本作りを体験し、トンボの生態を詳しく学びました。子どもたちは「夏休みの自由研究の参考にしたい」と話していました。

8月8日 | 鳩の森公園

2023 もりやま夏まつり

4年ぶりの開催に予想以上の人出

守山の夏の風物詩「もりやま夏まつり」が開催されました。コロナ禍で4年ぶりの開催で、歩行者天国となった会場には80を数える模擬店や飲食コーナーに加え、15のキッチンカーが並びました。予想を上回る人出で早めの終了になりましたが、市民運動公園から約100発の花火が上がり、夏の夜空を彩りました。

7月29日 | 銀座商店街、中山道、泉町周辺

井沢（いざわ） 元彦（もとひこ）が語る「スポーツの歴史」

スポーツの歴史ミステリー!?を語る シンポジウムでは自身の体験談も

市スポーツ協会の主催で、歴史ミステリーの分野で活躍する作家・井沢 元彦さんの講演会とシンポジウムが開催されました。第1部の講演会では、スポーツに対する日本人の考え方やオリンピックにまつわる歴史などが語られました。第2部では「井沢さんに聞く」と題して、自身のスポーツ体験談などを交えたシンポジウムが行われました。

8月12日 | 市民体育館

第1回 森守こどもサポーター活動&体験会

そろいの帽子やゲームで仲間と仲良く のこぎりを手に間伐作業の活動に汗

みらいもりやま21が主宰する「森守こどもサポーター」が、初めての活動を行いました。小学4～6年生の児童がびわこ地球市民の森で森づくり活動を行うもので、この日はキックオフセレモニーとして、仲間との絆を深めるグループワークやゲームを楽しんだほか、のこぎりを手に間伐作業で汗を流し、さっそく森を守る活動をしていました。

8月11日 | びわこ地球市民の森

守山市の人口

令和5年7月31日現在（前月比）

人口	85,767	（－ 13）
男	42,226	（－ 6）
女	43,541	（－ 7）
世帯数	34,832	（＋ 17）

双眼鏡

今日から9月に入りました。皆さん、この夏はどう過ごしましたか▼今年は例年になく猛暑続きで、この暑さからの解放を求め、わが家では「かき氷」が大人気でした。「かき氷」といっても家庭用のかき氷機で、自分の手でハンドルをくるくると回して作るもので、お店のようなふわふわでなく、どちらかというとザクザクとした食感ですが、コスパは最高です▼毎日のように娘たちから「作って！」とせがまれ、王道のいちごシロップに練乳をたっぷりとかけるのが一番人気でしたが、フルーツ、白玉などをトッピングすれば、ちょっとぜいたくなスイーツに大変身。改めて、かなり万能なスイーツであることを再確認するとともに、父が作った「かき氷」が娘たちの夏の思い出のひとつになれば幸いです。（N）